

公益財団法人横浜市体育協会横浜市スポーツ医科学センターは
一般社団法人日本ゴールボール協会と覚書を締結
横浜市スポーツ医科学センターが選手の医科学サポート等を実施



日本ゴールボール協会専務理事 榎(カタギ) 様 (右)
青木センター長 (左)、加藤理学療法士 (中)

一般社団法人日本ゴールボール協会と横浜市スポーツ医科学センター（指定管理者：（公財）横浜市体育協会、指定管理期間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日）は医科学サポートの覚書を締結しました。（平成 29 年度も医科学サポートを実施）

今回は『2020 東京オリンピック・パラリンピック大会』の開催年までの 3 年間実施します。東京大会で全力を出し切れるようサポートしていきます。

■主な医科学サポート内容

- (1) メディカルトレーナー対応
- (2) スポ医科メディカルチェック、フィットネスチェックサポート 等

※関連レポートはこちら ↓

<http://www.yspc-ysmc.jp/column/rehabilitation/rehabili-column-201603.html>